

蝶

Red ring skirt / *Hestina assimilis* / Akaboshi go-madara / アカボシゴマダラ

奄美大島でみられる中型の蝶で、チベット、ベトナム、朝鮮半島、日本などアジア全土に生息するアカボシゴマダラの亜種である。翅は 53mm の長さにもなり、黒地に白い斑点と縞模様があり、後翅は黒地に赤い楕円形の模様がある。（他の亜種には大きな白い模様があることが多い。）オスは縄張り意識が非常に強い。卵は直径 1mm ほどで小さく、幼虫は緑色で、頭は濃い茶色か黒で、脱皮後にまた緑になる。アカボシゴマダラは奄美大島の固有種とされていたが、日本の内地で見られるアカボシゴマダラはアジアから持ち込まれた外来種とされている。

Ryukyu blue glassy tiger / *Ideopsis similis* / Ryukyu asagi-madara / リュウキュ

ウ ア サ ギ マ ダ ラ

奄美大島の固有種である中型の蝶は、アジア全土でみられるアサギマダラとは違う種である。オスとメスの翅は似た薄い青に濃い茶色か黒い線がある。翅を広げると 7cm にもなる。12 月から 2 月の間は、群れで海岸沿いの森や風を避けられる谷で越冬する。15℃以下ではほぼ動けなくなり、群れで枯れ枝や蔓に集まる。